

雪山登山それともスキー？雪を楽しむ山行 上州武尊山・川場スキー場

実施日 2015年3月7日(土)～8日(日)
 天候 曇り/小雪
 リーダー スキーG 渋谷 賢寿
 登山G 佐藤 政司
 参加者 スキーG 涌井良明、渋谷賢寿、宇野輝代 3名
 登山G 若村勝昭、島本陳重、白石恵美子、中村友子、石原勝正、佐藤政司、瀧澤きよの 7名
 合計10名
 費用 JR10,780円(東京起算)
 宿泊費9,000円(送迎^①含)
 計19,000円
 タイム 3/7 東京(7:08)上毛高原(8:26~30送迎^①)宿舎(9:30~10:00送迎^①)川場スキー場(10:40)～各Gスキー&雪山訓練(16:00送迎^①)宿舎(16:40)
 3/8 宿舎(9:00送迎^①)川場スキー場(9:45)～各G上州武尊・沖武尊登山&スキー(15:30送迎^①)上毛高原駅(16:05~16:25)

◆スキーグループ 3名

3月の上越新幹線を甘く見てはいけません、5日の時点で指定席が満席だったので嫌な予感には有ったのですが大宮駅に着いた新幹線"とき305"号新潟行きには全く空席は無く、朝霞から参加したメンバーと共に上毛高原駅まで立ったまま、車内で食べることを楽しみにしていた駅弁も食べることは叶いませんでした。

因みに帰りのガーラ湯沢発"たにがわ"の自由席はもっと悲惨な混み様でまるで山手線の朝のラッシュの様でした。

幾つか候補に挙がったスキー場の中から選んだ川場スキー場は山の斜面に建った8階建ての巨大なスキーロッジ

を中心に広がるスキー場で、ロッジは1階から6階までが屋内駐車場に成っておりゲレンデへは7又は8階から入ります。



まるで都会をそのままスキー場に持ち込んだ様な感覚が若者に受けるのか中高年の姿はあまり

見かけません、スキーGのお一人が「このスキー場の中で私が一番年上かもしれない」と言って事が冗談とは思えない感も有るほどでした。

ゲレンデは8.5対1.5程度の割合でスノーボード天国、ゲレンデの真ん中で座り込んでお喋り



する者、リフトに乗るために片足だけビンディングを外してピョコピョコ歩くからリフトに乗りそびれリフトがやたらと止まります。

大体あのブカブカのずり落ちそうなズボンとズルズル長い上着のファッションはどう考えてもスポーツをする格好とは思えず……。

これ以上書くと「爺は黙ってろ！！」言われそうなのでこの辺でやめときます。

雪質は最高とは言えませんが、3月の上越だと思えば十分満足出来る状態で風を切って滑る爽快感をもっと多くの会員にも味わって欲しいと思いました。

(記・渋谷 賢寿)
 (写真提供・涌井 良明)